



東証一部：9265

2020年 5月期 決算説明

2019年 6月 1日 ~ 2020年 5月31日

2020年8月11日発表

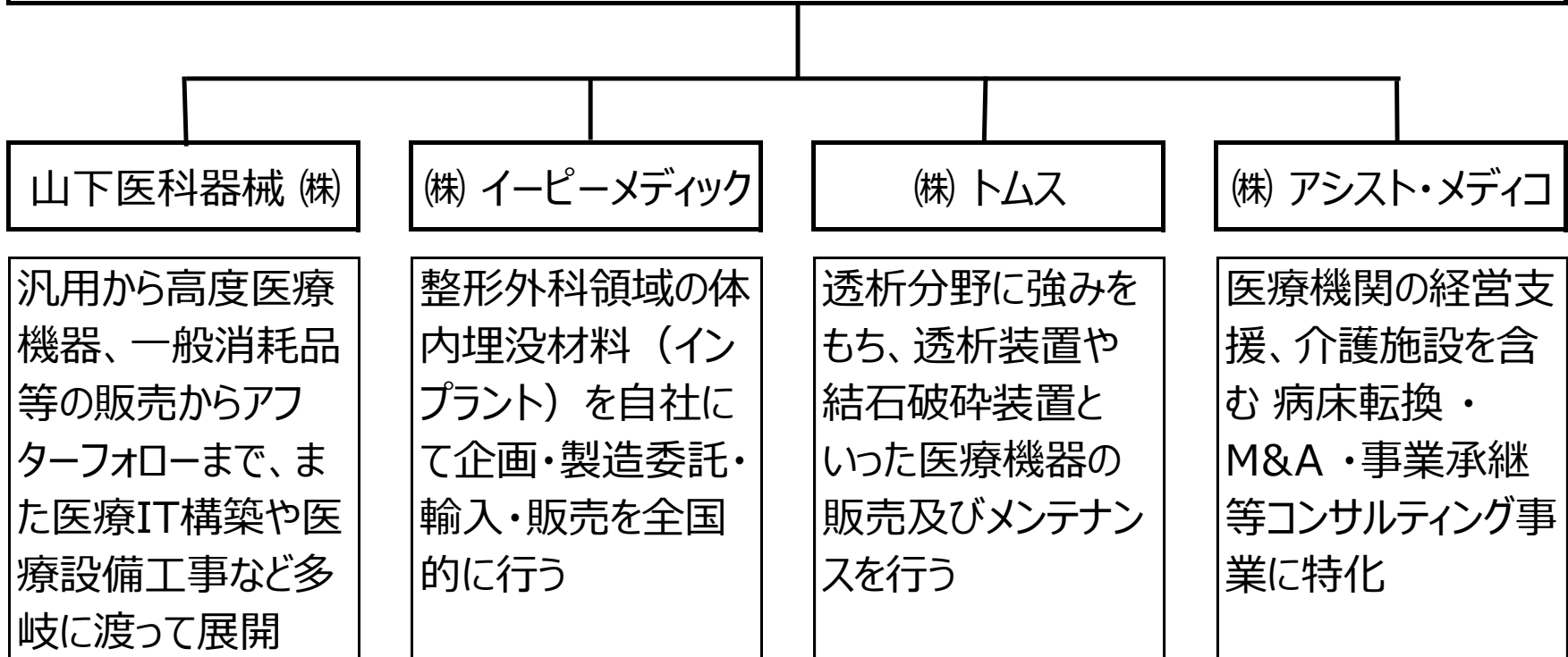
代表取締役 執行役員 社長 山下尚登



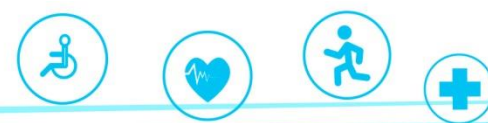
会社名	ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社
本店所在地	福岡市博多区下川端町2番1号 博多座・西銀ビル10階
資本金	4億9,402万5,000円
事業内容	医療機器および関連商材の販売を主とするグループ事業会社の経営管理、及びそれに付帯する業務
代表者	代表取締役 執行役員 社長 山下尚登
上場市場	東証一部
証券コード	9265
決算期	5月

ヤマシタ ヘルスケア ホールディングス

YAMASHITA HEALTH CARE HOLDINGS, INC.



当社グループの事業拠点



山下医科器械
佐賀支社・武雄営業所・唐津営業所・
TMSセンター・鳥栖物流センター・
鳥栖SPDセンター

山下医科器械
佐世保本社・佐世保支社・長崎支
社・長崎中央営業所・島原営業所・
五島営業所・対馬営業所・長崎物流
センター

山下医科器械
熊本支社・八代営業所・
天草連絡所
トムス
熊本営業所

山下医科器械
鹿児島支社・奄美連絡所
トムス
鹿児島営業所



ヤマシタヘルスケアHD 本社
山下医科器械
福岡本社・福岡支社・北九州支社・筑後支
社・福岡西営業所・筑豊営業所・大牟田営業
所・メディプラザ・福岡SPDセンター・医療
環境センター
イーピーメディック 本社
トムス 本社・福岡営業所・北九州営業所
アシスト・メディコ 本社

山下医科器械
大分支社・中津連絡所

山下医科器械
宮崎営業所

広島県
山下医科器械 東手城ヘルスケアモール
トムス 中国営業所



1. 2020年5月期 業績の概況

2. 事業別概要

3. 決算概要

4. 今期の見通し

5. 当社に関するご案内



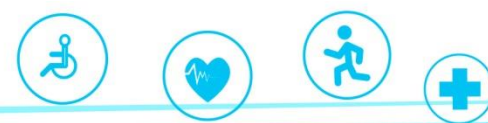
売上高、営業利益、経常利益、および当期純利益は、前期比すべて増加

(単位：百万円)

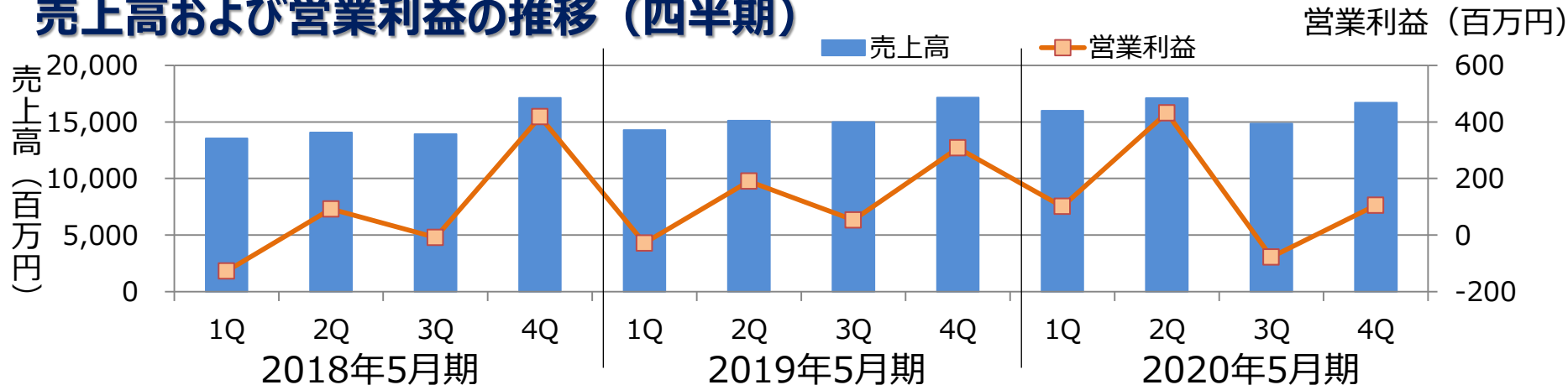
	2019年5月期 第2期	2020年5月期 第3期	対前年比 (%)
売上高	61,533	64,658	105.1%
営業利益	522	560	107.3%
経常利益	617	642	104.1%
当期純利益	144	459	318.3%
一株当たり当期純利益 (円)	56.57	180.07	318.3%
株主資本利益率 (%)	2.3	6.6	287.0%

一株当たり当期純利益 (円) : EPS , 株主資本利益率 (%) : ROE

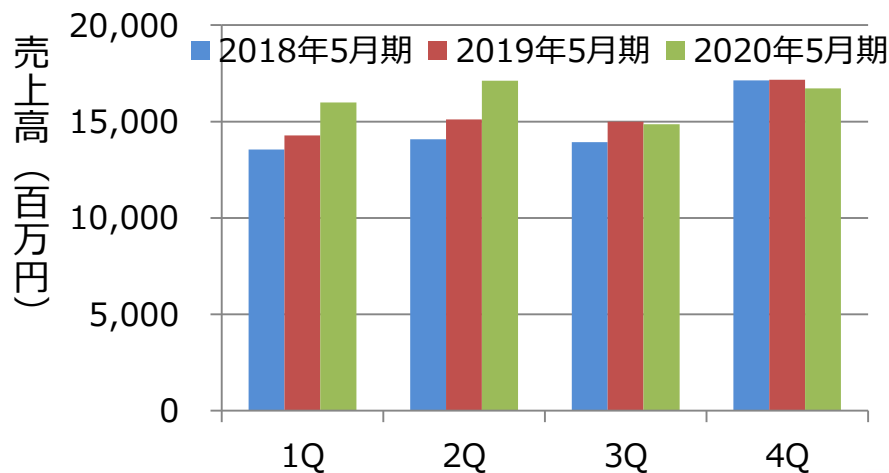
連結売上高・営業利益推移



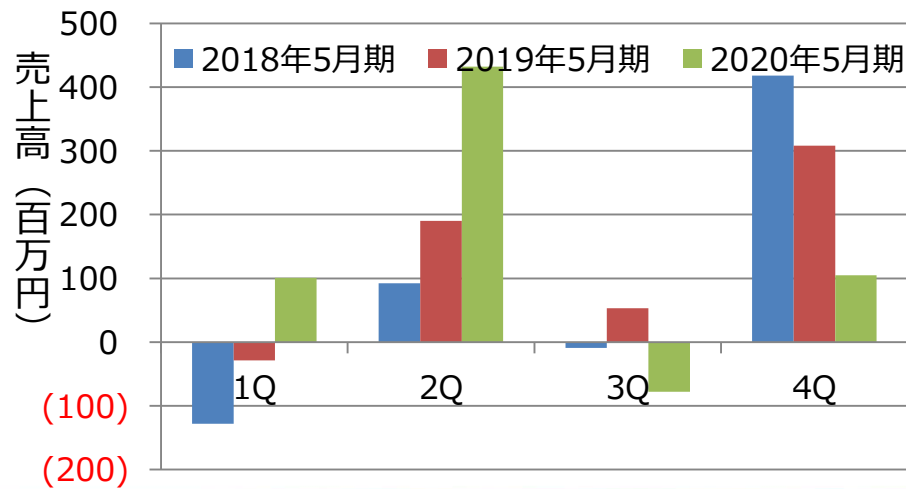
売上高および営業利益の推移（四半期）



売上高の推移（四半期別）

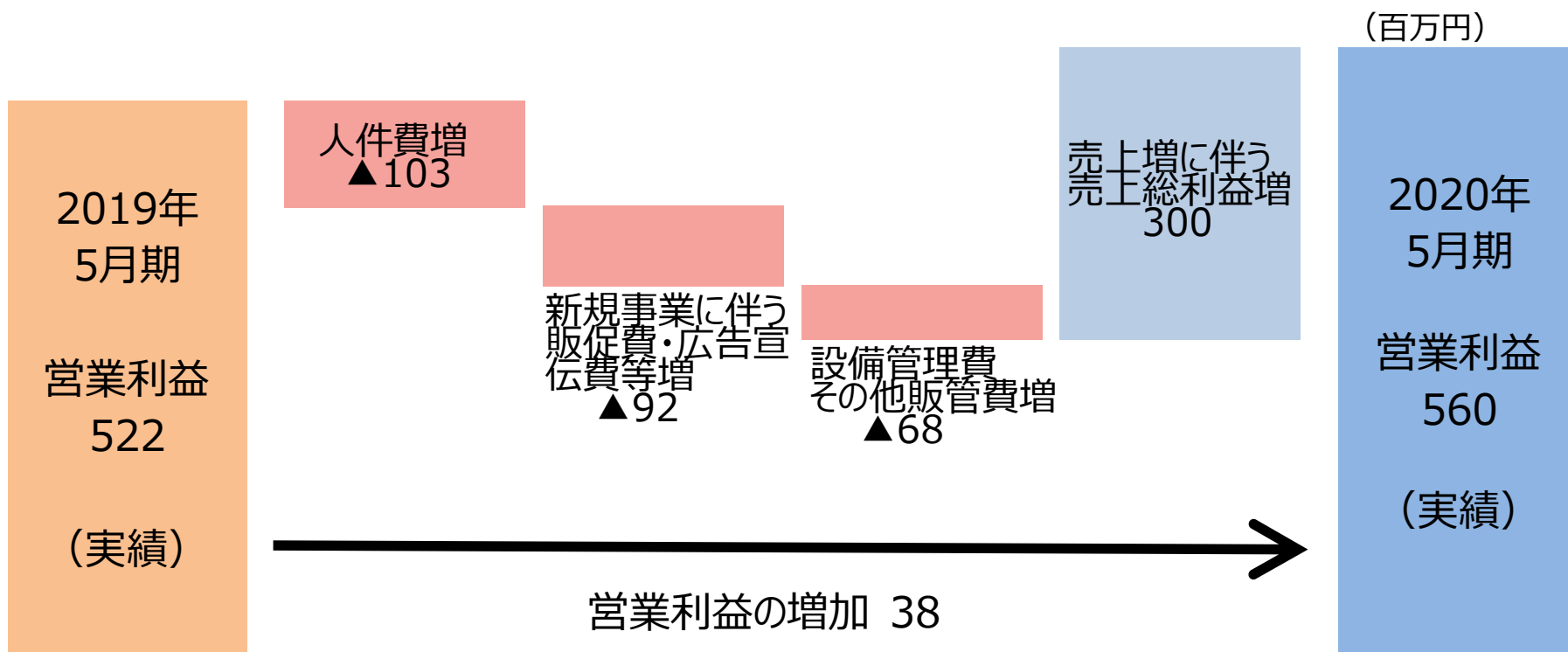


営業利益の推移（四半期別）



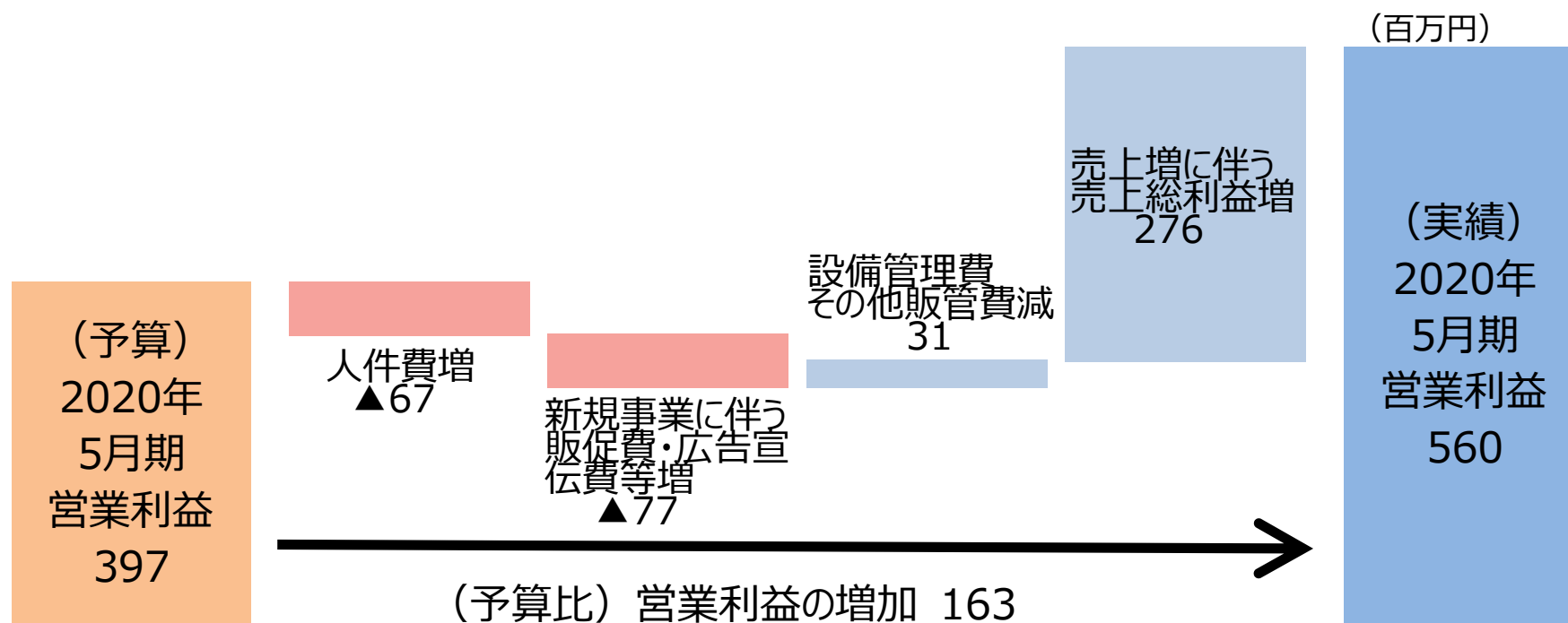


▶ 前年比 営業利益増の要因





➤ 予算比 営業利益増の要因





1. 2020年5月期 業績の概況

2. 事業別概要

3. 決算概要

4. 今期の見通し

5. 当社に関するご案内

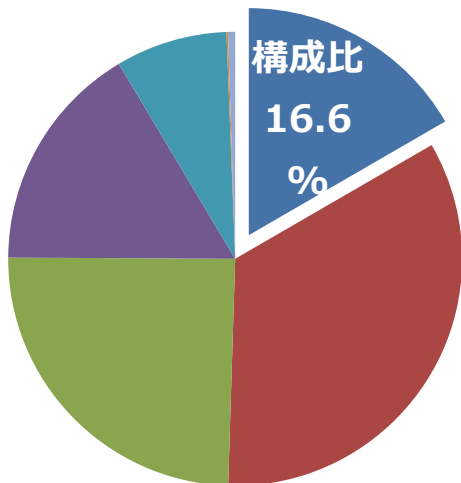
事業分野別の販売実績



- 一般機器分野ではMRI等の画像診断機器や超音波診断装置等の備品の売上増
- 一般消耗品分野では医療機器消耗品の売上増
- 情報・サービス分野では新築建替えに伴う医療ガス設備工事や医療IT備品の売上増

(百万円)

事業分野別売上（連結）		2018年5月期	2019年5月期	2020年5月期
医療機器販売業	一般機器分野	8,633	9,731	10,764
	一般消耗品分野	21,324	21,623	21,887
	低侵襲治療分野	16,146	16,719	15,900
	専門分野	10,484	10,830	10,572
	情報・サービス分野	1,751	2,187	5,143
	小計	58,340	61,092	64,269
その他	医療機器製造・販売業	395	374	326
	医療モール事業	74	73	71
	セグメント間内部取引額	▲ 117	▲ 7	▲ 8
合計		58,692	61,533	64,658

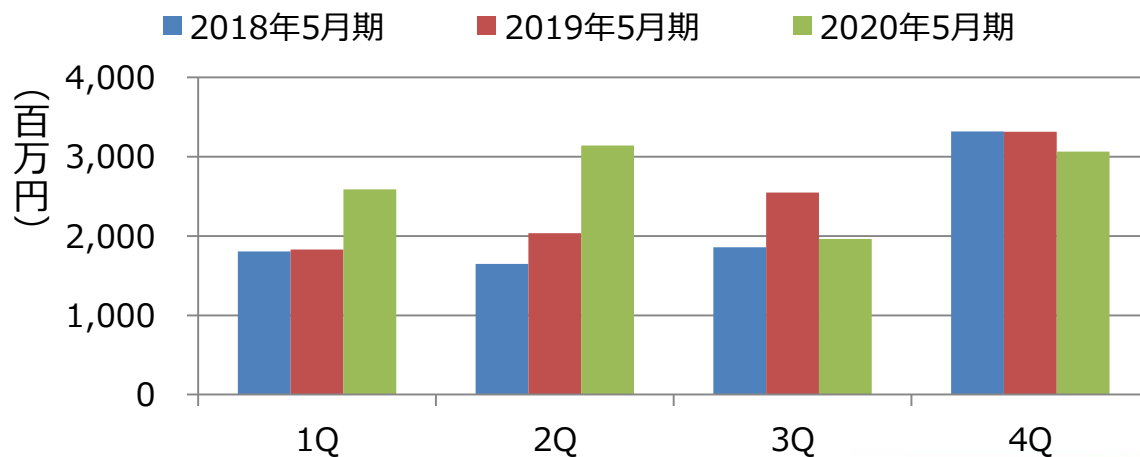


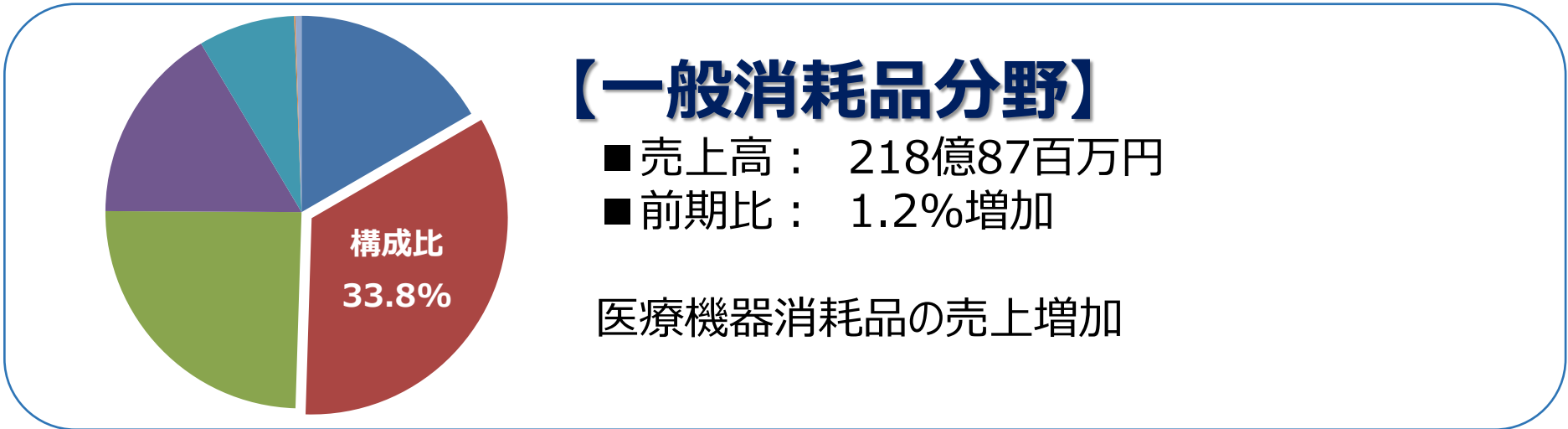
【一般機器分野】

- 売上高： 107億64百万円
- 前期比： 10.6%増

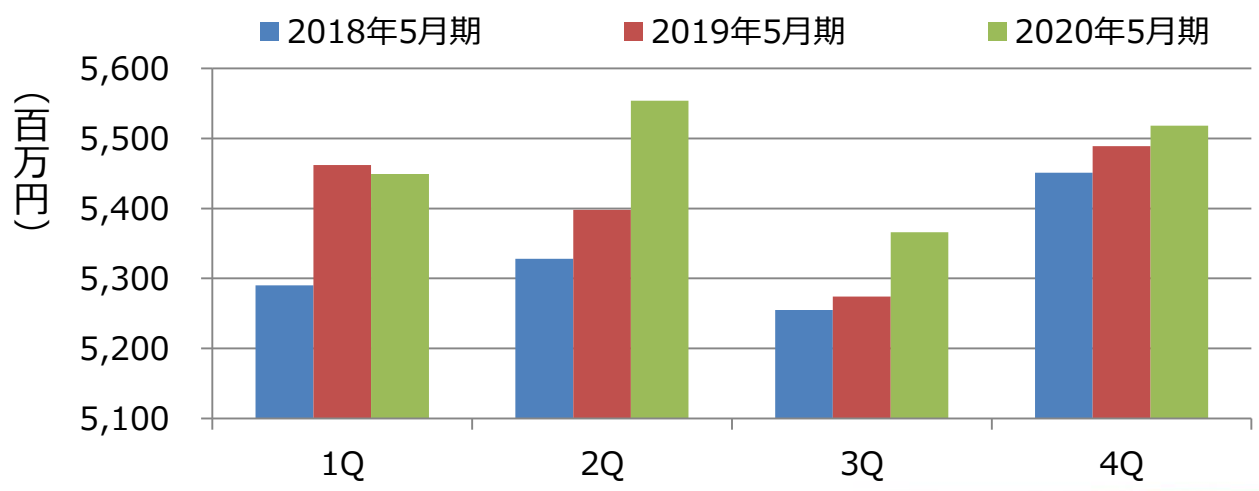
MRI等の画像診断機器や超音波診断装置等の医療機器備品が増加

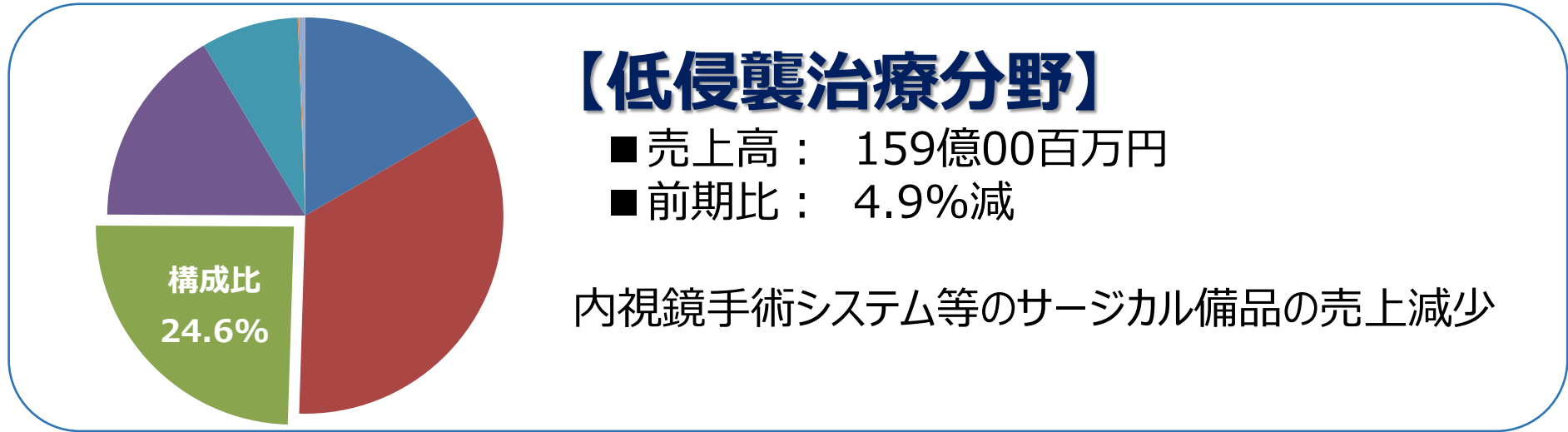
■ 一般機器の売上高推移（四半期別）



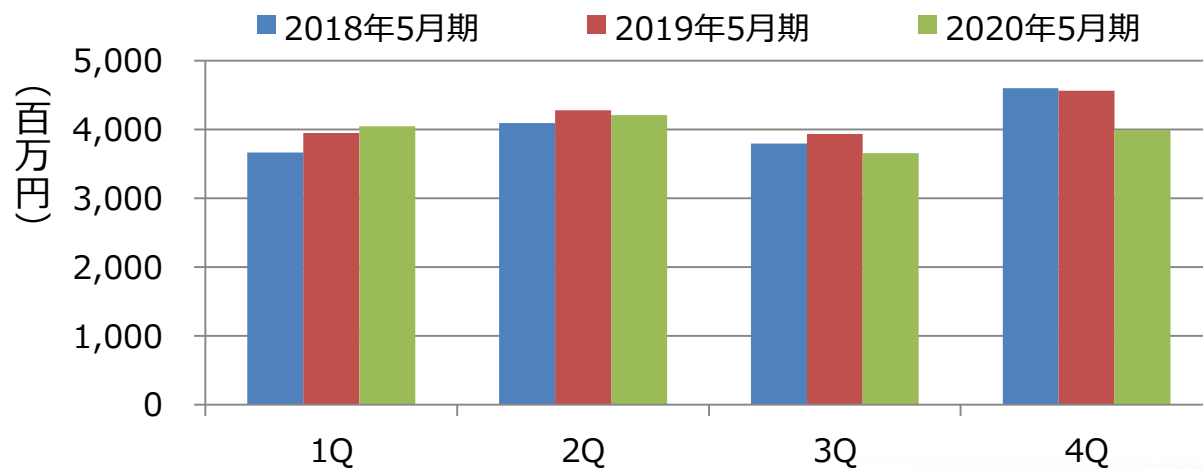


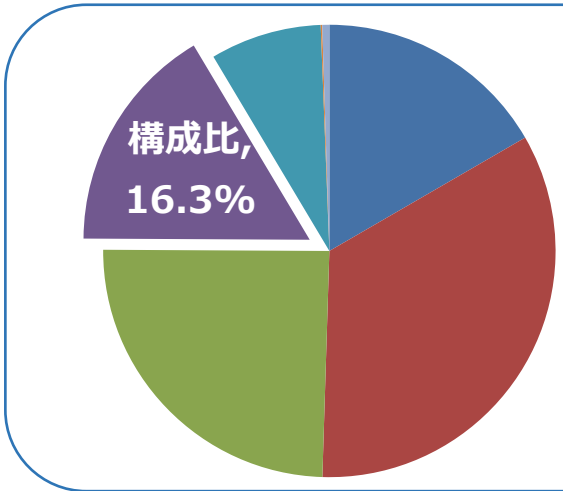
■ 一般消耗品の売上高推移（四半期別）





■ 低侵襲治療分野の売上高推移（四半期別）



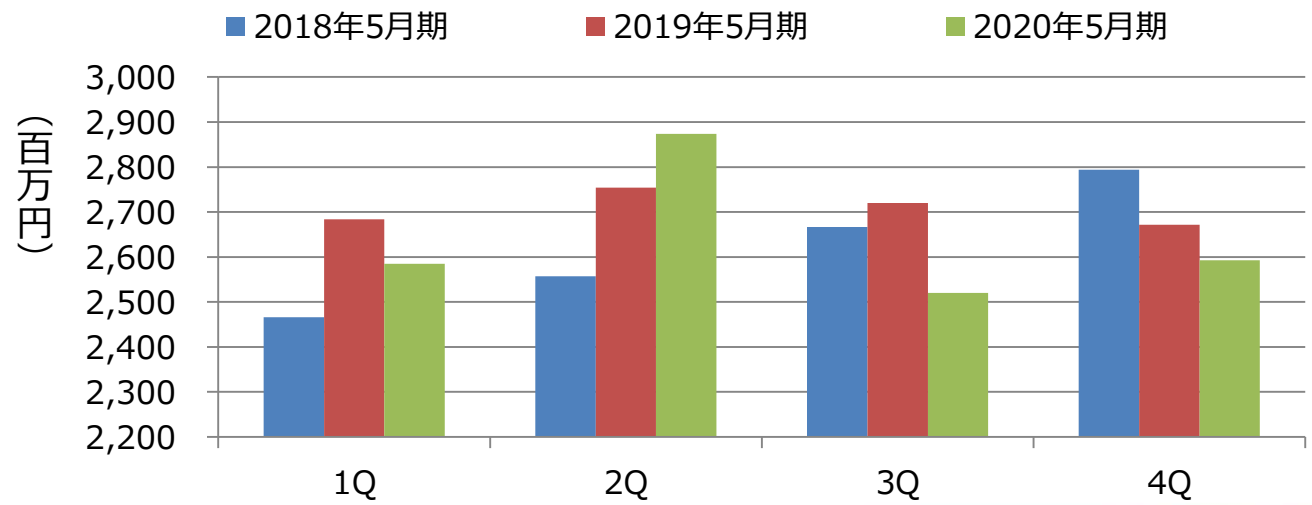


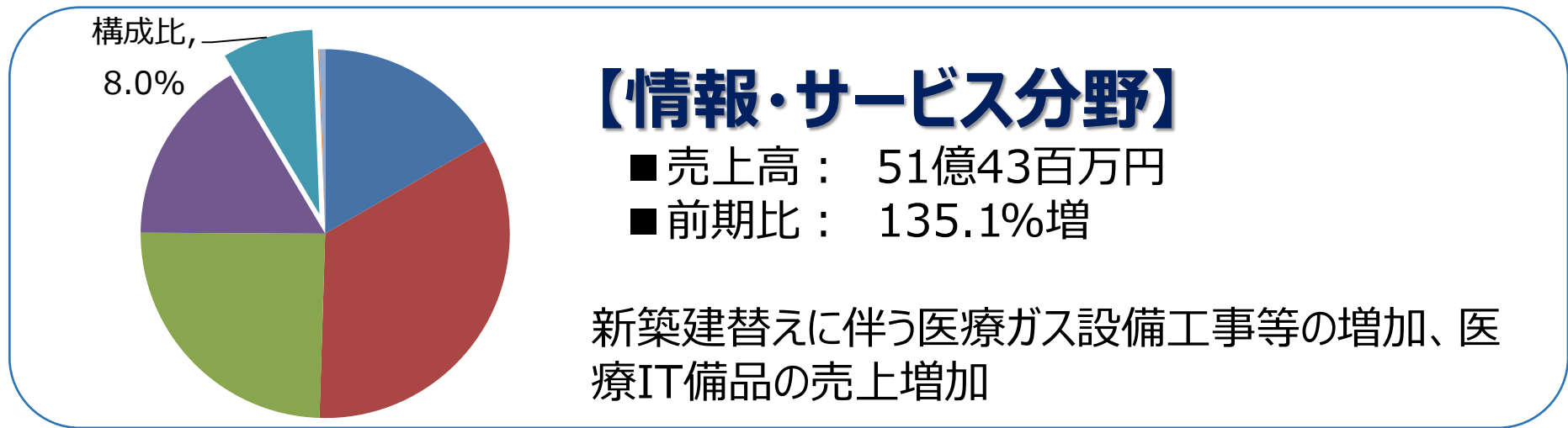
【専門分野】

- 売上高：105億72百万円
- 前期比：2.4%減

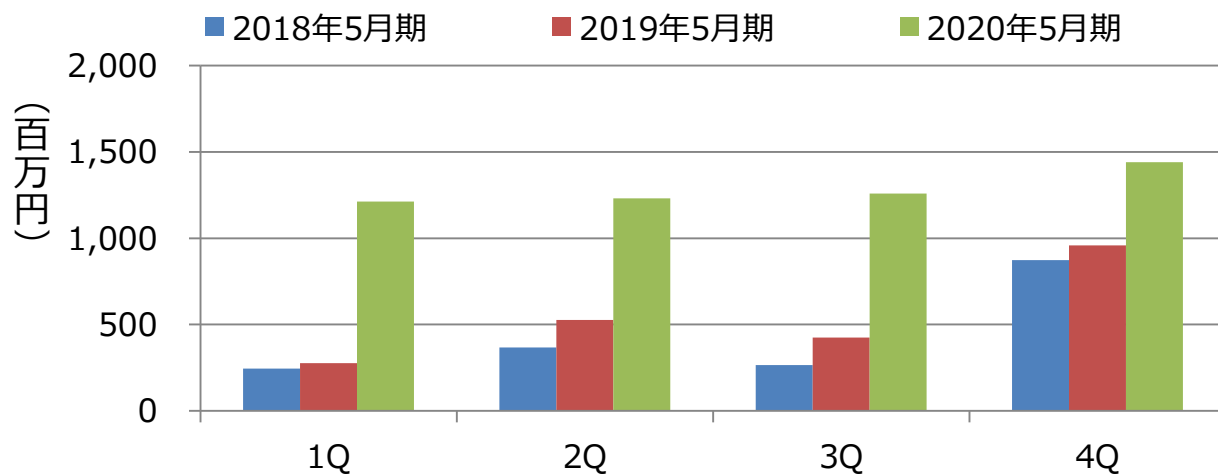
眼科用検査装置等の眼科備品の売上減少
手術や検査、症例減少による整形消耗品等の売上減少

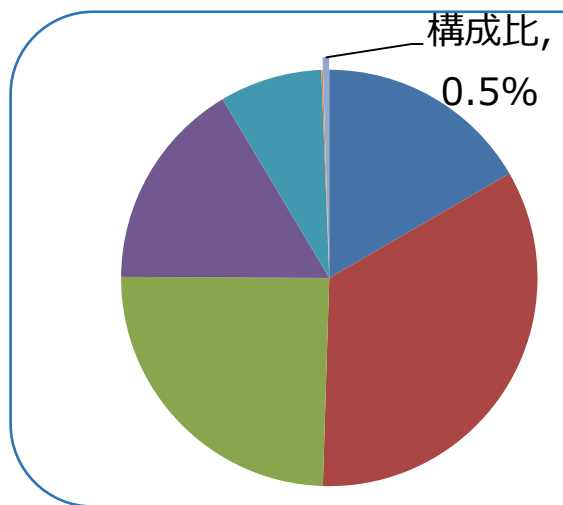
■ 専門分野の売上高推移（四半期別）





■ 情報・サービス分野の売上高推移（四半期別）



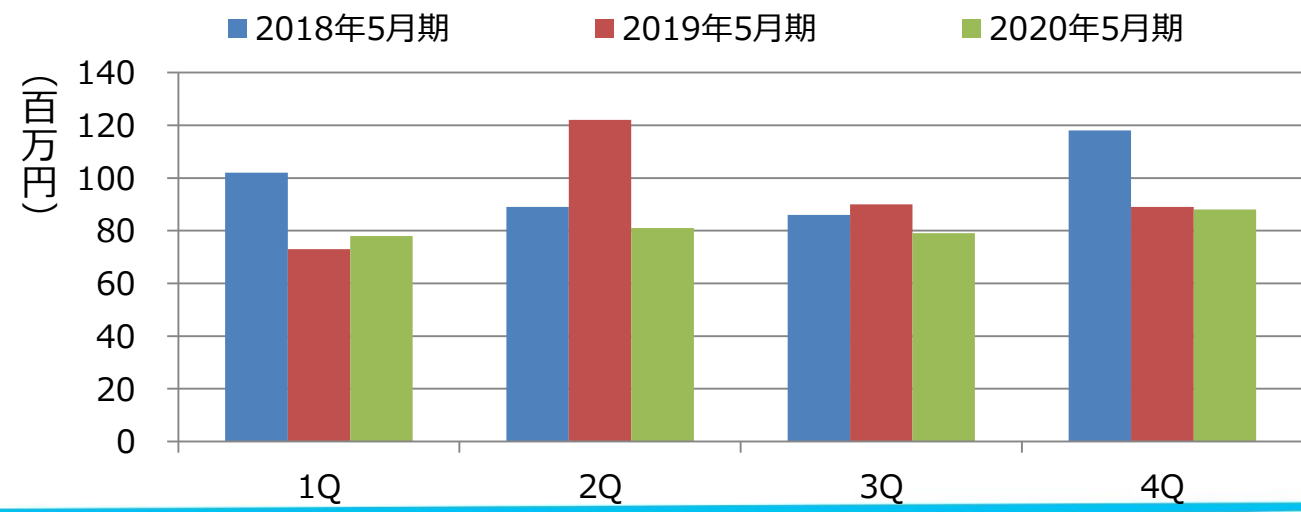


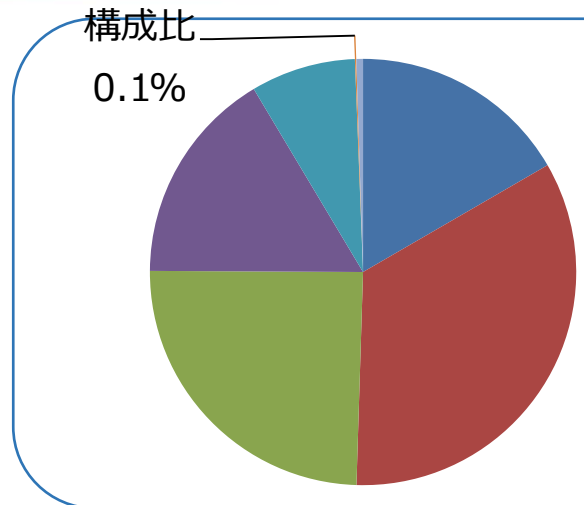
【医療機器製造・販売業】

- 売上高： 3億26百万円
- 前期比： 12.9%減

グループ開発製品である整形外科用インプラントの製造・販売

■ 医療機器製造・販売業の売上高推移（四半期別）



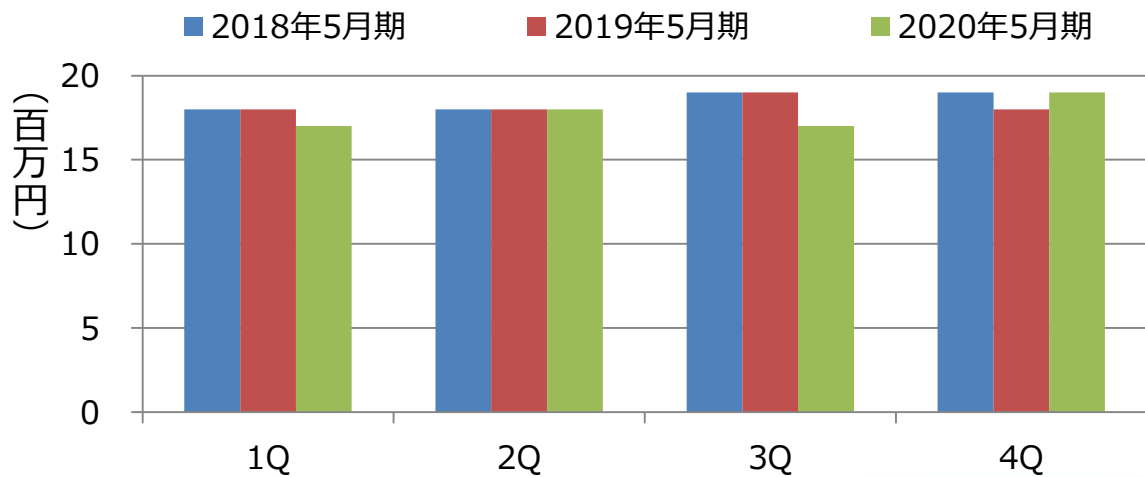


【医療モール事業】

- 売上高： 71百万円
- 前期比： 3.2%減

東手城ヘルスケアモール（広島県福山市）運営による賃料収入

■ 医療モール事業の売上高推移（四半期別）





1. 2020年5月期 業績の概況

2. 事業別概要

3. 決算概要

4. 今期の見通し

5. 当社に関するご案内

連結損益計算書



(百万円)

	2019年5月期	2020年5月期	対前期比 (%)
売上高	61,533	64,658	105.1%
売上総利益	6,505	6,805	104.6%
販売管理費	5,983	6,244	104.4%
営業利益	522	560	107.3%
経常利益	617	642	104.1%
税引前当期純利益	382	642	168.1%
当期純利益	144	459	318.3%
EPS 一株当たり当期純利益 (円)	56.57	180.07	318.3%
ROE 株主資本利益率 (%)	2.3	6.6	287.0%

連結貸借対照表



(百万円)

	2019年5月期		2020年5月期	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
流動資産	15,137	74.5%	16,071	75.0%
現金・預金	2,335	11.5%	3,012	14.1%
売上債権	10,155	50.0%	10,148	47.4%
棚卸資産	2,470	12.2%	2,727	12.7%
固定資産	5,183	25.5%	5,354	25.0%
有形固定資産	3,667	18.0%	3,537	16.5%
総資産	20,320	100.0%	21,425	100.0%
流動負債	13,249	65.2%	13,735	64.1%
仕入債務	12,116	59.6%	12,411	57.9%
短期借入金等				
固定負債	698	3.4%	751	3.5%
長期借入金等				
負債合計	13,948	68.6%	14,486	67.6%
純資産合計	6,372	31.4%	6,938	32.4%

連結キャッシュ・フロー計算書



(百万円)

	2019年5月期	2020年5月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲ 101	833
税引前当期純利益	382	642
売上債権の増減額 (▲は増加)	▲ 118	21
棚卸資産の増減額 (▲は増加)	▲ 190	▲ 258
仕入債務の増減額 (▲は減少)	▲ 396	295
法人税等の支払額	▲ 240	▲ 326
投資活動によるキャッシュ・フロー	49	-49
有形固定資産の取得による支出	▲ 53	▲ 30
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 366	▲ 107
現金及び現金同等物の増減額 (▲は減少)	▲ 417	677
現金及び現金同等物の期末残高	2,335	3,012

【方針①】株主資本利益率（ROE）10% を目標

- ✓ 健全な財務体質を維持しつつ、収益構造を見直し、株主資本の効率的運用により企業価値を向上させる

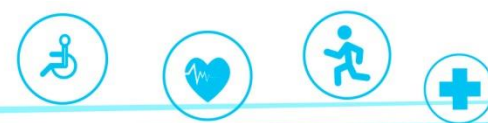
【方針②】自己資本比率 30%以上の維持

- ✓ 環境が更に厳しくなることが予想される中、財務基盤の安定性を重視

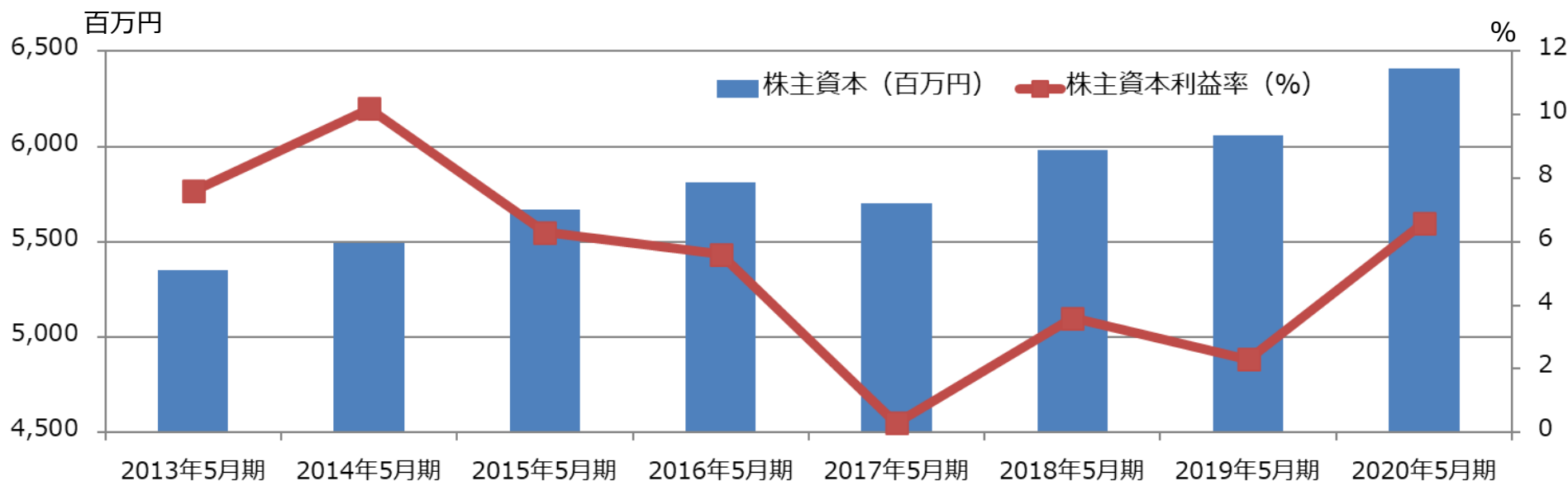
【方針③】配当性向 30%

- ✓ 株主・社員・会社の三者のバランスを重視した利益還元を維持

方針① 株主資本利益率10%を目標



堅実な事業拡大を基本とし、収益性の維持・向上を図る

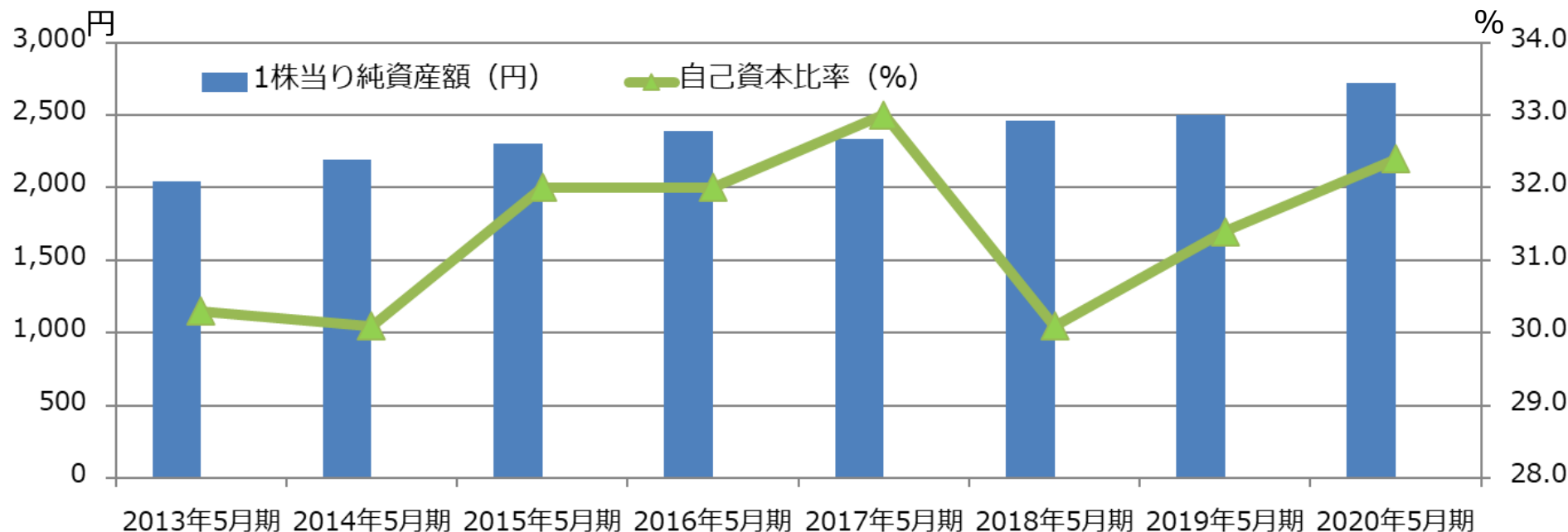


	2013年5月期	2014年5月期	2015年5月期	2016年5月期	2017年5月期	2018年5月期	2019年5月期	2020年5月期
株主資本 (百万円)	5,352	5,492	5,670	5,809	5,703	5,980	6,058	6,410
株主資本利益率 (%)	7.6	10.2	6.3	5.6	0.3	3.6	2.3	6.6

方針② 自己資本比率30%以上の維持



健全な資本構成を維持しながら株主価値の向上に努める



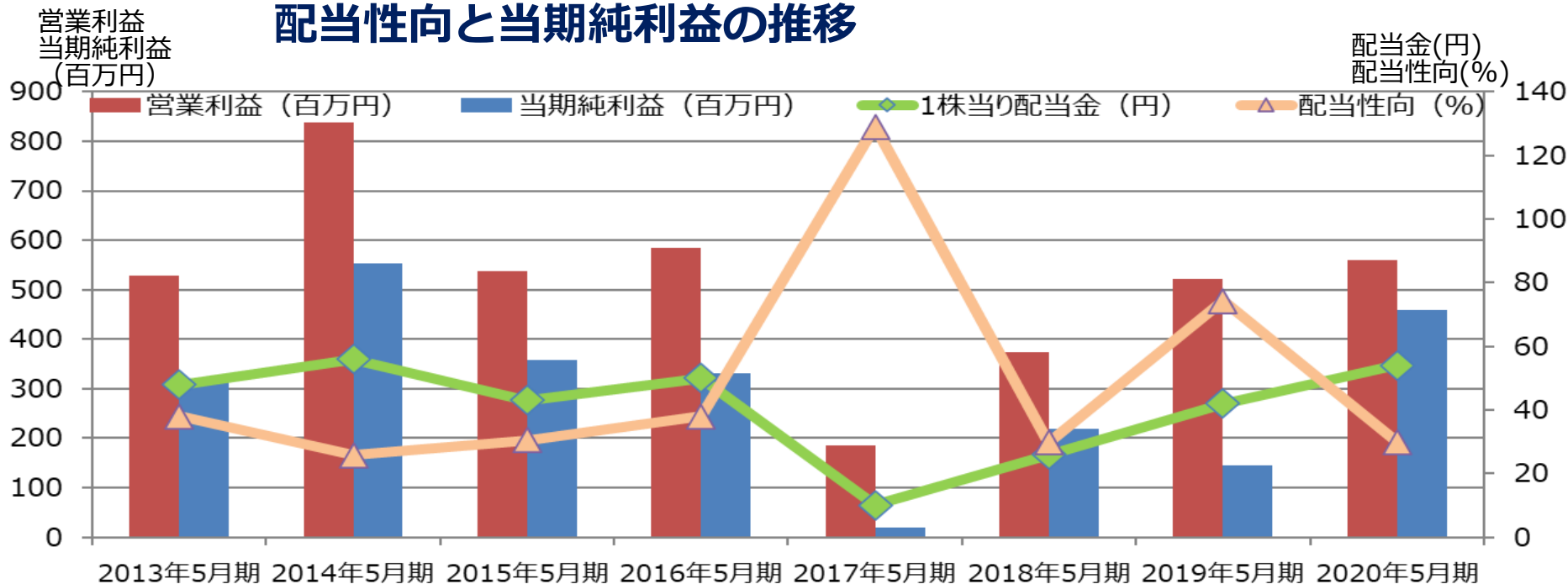
	2013年5月期	2014年5月期	2015年5月期	2016年5月期	2017年5月期	2018年5月期	2019年5月期	2020年5月期
1株当り純資産額 (円)	2,044	2,191	2,302	2,391	2,334	2,457	2,496	2,717
自己資本比率 (%)	30.3	30.1	32.0	32.0	33.0	30.1	31.4	32.4

方針③ 配当性向30%



配当の安定性に配慮

配当性向と当期純利益の推移



	2013年5月期	2014年5月期	2015年5月期	2016年5月期	2017年5月期	2018年5月期	2019年5月期	2020年5月期
1株当たり配当金 (円)	48	56	43	50	10	26	42	54
営業利益 (百万円)	528	837	538	584	186	373	522	560
当期純利益 (百万円)	321	553	359	332	19	220	144	459
配当性向 (%)	38.0	25.8	30.6	38.0	129.0	29.9	74.2	30.0



1. 2020年5月期 業績の概況
2. 事業別概要
3. 決算概要
- 4. 今期の見通し**
5. 当社に関するご案内

【基本方針】

「継続的な収益構造の確立に向けた事業会社の構造改革、及び企業買収等によるヘルスケア領域でのグループ力の向上を図る」

- (1) 継続可能な収益力の向上
- (2) 将来を見据えた新たな収益源の創出
- (3) グループ経営管理機能の強化
- (4) グループ価値の向上

【業績目標】 (2021年5月期)

- (1) 連結売上高 60,500百万円
- (2) 連結営業利益 530百万円
- (3) 連結経常利益 600百万円

※ 売上高経常利益率 1%以上

今期業績見通し① (2021年5月期)



〔今期の施策〕

- ✓急性期病院への高度医療機器、低侵襲治療機器等の営業を拡大
- ✓充実した物流網を活かしたSPD事業の継続推進
- ✓電子カルテ等、医療情報システムの提案強化
- ✓新規事業における提供するサービスの多角化
- ✓整形インプラント手術器械の外注によるコストダウン

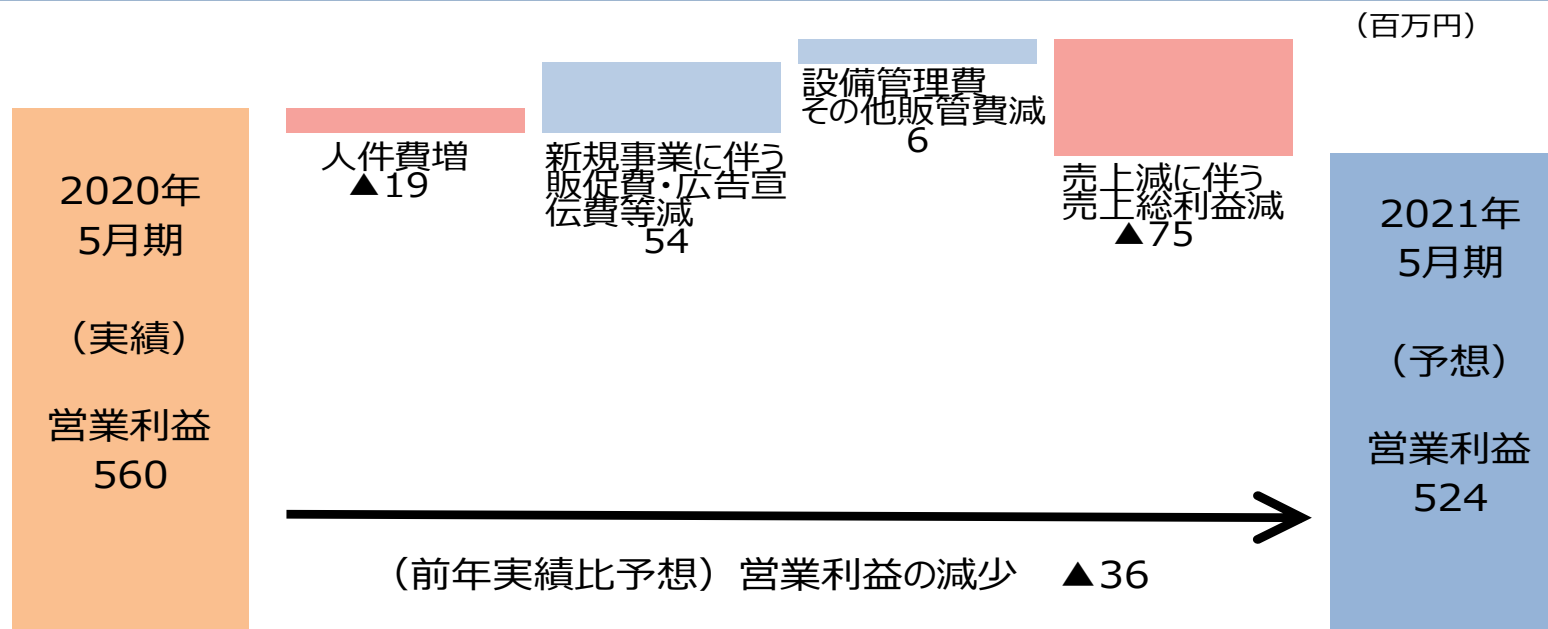
(百万円)

	2019年5月期実績	2020年5月期実績	2021年5月期予想※
売上高	61,533	64,658	63,108
営業利益	522	560	527
経常利益	617	642	581

※中期経営計画最終年度

➤ 前期からの減益要因

- 新規事業投資に伴う販促費や修繕等の支出は減少するも
- 売上減少に伴い売上総利益が減少を予想
 - ✓ 新型コロナウイルスの影響による営業状況
 - ✓ 昨年10月消費税増税時の駆け込み需要の反動



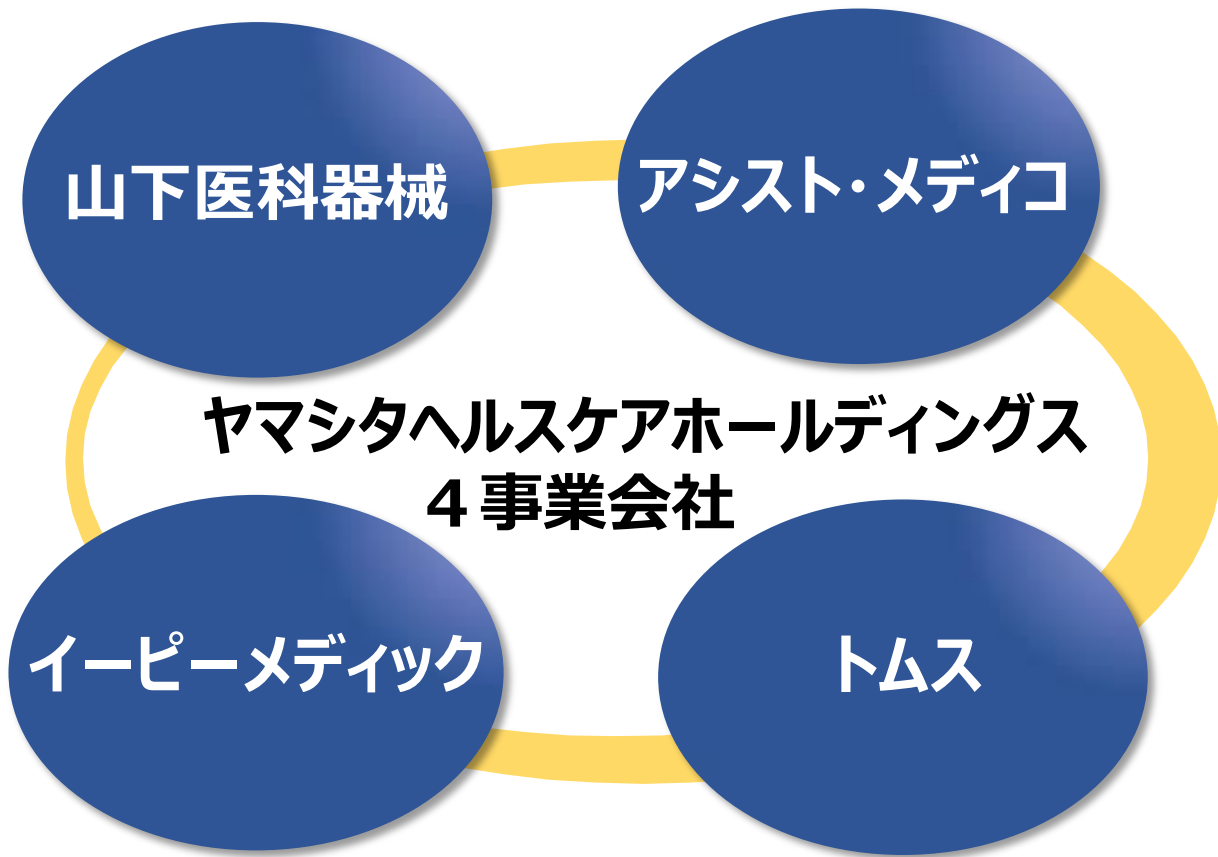
〔新型コロナウイルス感染症の影響〕

新型コロナウイルス感染症の拡大により、現時点において、手術や検査・処置症例の減少による消耗品の売上減少、商談の遅延または見送り等により、当社グループの各事業分野に影響が生じております。

次期の業績に与える影響につきましては、今後の国内感染者の動向次第によるため不確実ではありますが、年度前半は医療機器販売業における各事業分野の業績に一定の影響があると想定しております。

当社グループとしましては、まずは、感染症対策に取り組む医療機関をしっかりと支援するため、引き続きグループ一丸となって医療材料の安定供給体制の確保に取り組んでまいります。

事業会社協業による収益確保



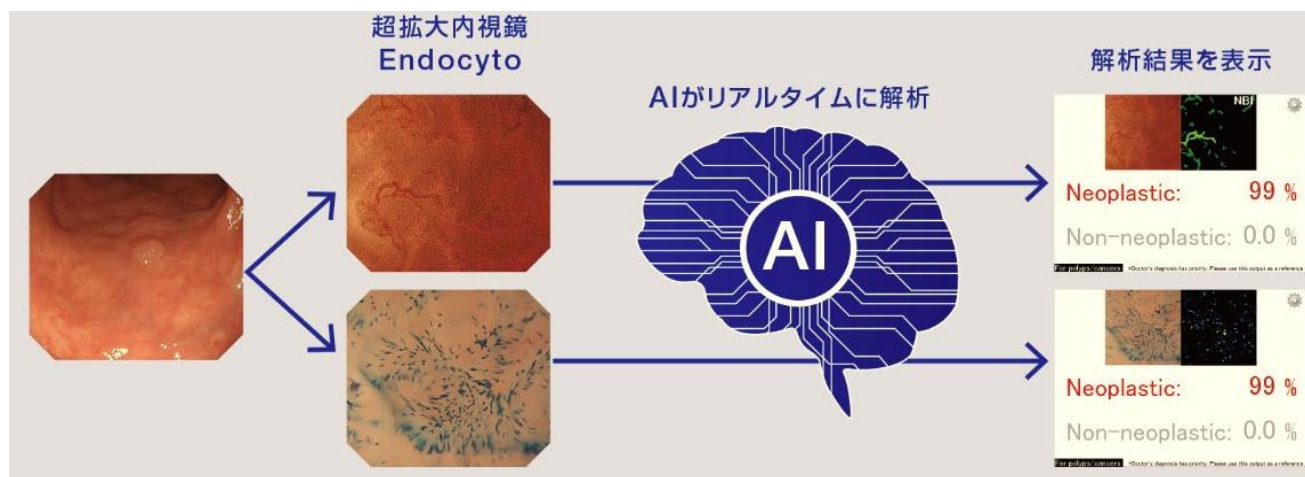
グループ間の連携を強め、シナジー効果を高めることにより、事業収益力の向上を図ります。
「顧客のニーズや要望に応える」という基本に立ち返った営業活動の徹底や、生産性の更なる向上をテーマに、グループ全体での市場価値を高める取り組みを行います。

急性期病院への営業拡大

急性期病院の手術室や検査室をトータル・コーディネート

✓高度医療機器や低侵襲治療機器等の主力商品導入を支援

✓内視鏡画像を**人工知能 (AI)** で解析し、医師の診断を補助する内視鏡画像診断支援ソフトウェアなど、高い診断精度を導く製品を提案



オリンパス(株)内視鏡画像診断支援ソフトウェア より

今期の主な施策③



充実した物流網を活かしたSPD事業推進

※SPD Supply Processing & Distribution の略



- ✓ 納期短縮かつ顧客の利便性向上
- ✓ 医療機関をサポートする多品種少量管理
- ✓ 非常時における安定供給確保
- ✓ MAL事業部による事業推進と効率化

※MAL Medical Active Logistics の略

新規事業による新たな市場開拓

株式会社アイムとの資本業務提携

自然落下制御式輸液装置「FLOWSIGN 03W」の市場拡大を図るべく、医療及び介護関連施設に向け、同装置の **レンタル事業を全国独占展開** することについて同社と合意

株式会社アイム 概要

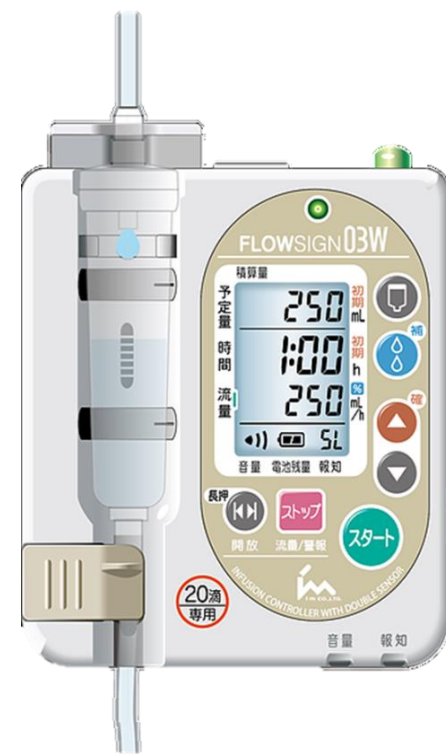
所在地：福岡県福岡市東区香椎浜4-1-8-208

代表者：代表取締役 宮本 一伸

事業内容：医療用輸液装置の製造販売

資本金：7,852 万円

創業：1992 年



新規事業による新たな市場開拓

NTT東日本と協業「医療機関向けICTサービス」を開始

医療機関で求められているWi-Fi環境の導入から運用までを一括サポートするサービス「**MediらくWi-Fi**」、そしてクラウド上で映像を管理し、導入の障壁が低く、トラブル防止に活用できる「**Mediらくカメラ**」を提供しています。

医療機関では従来より業務効率化のために無線化の需要はあったもののセキュリティを理由に導入に踏み切れない場面が多々見受けられていました。

当社ではNTT東日本と協業し、同社のネットワークインフラを活用することにより、通常より情報漏洩やウィルス感染リスクに強いWi-Fi環境を構築するサービスを提供します。



新会社「アシスト・メディコ」設立

当社グループでは、医療機関の経営環境の変化に対する経営支援、介護施設を含む病床転換、M&A、事業承継等の需要の高まりに対応するため、新会社を設立しました。この専門性の高い、コンサルティング事業に特化した法人を設立することにより、地域包括ヘルスケアシステムに貢献し、当社グループの更なる成長拡大をサポートします。

会社名	株式会社アシスト・メディコ
本社所在地	福岡市博多区博多駅東2-6-23 博多駅前第2ビル8階
資本金	3,000万円
事業内容	医業経営コンサルティング、M&A及び事業承継、各種セミナー開催等
代表者	代表取締役 金丸隆文
大株主構成	ヤマシタヘルスケアホールディングス(株) 100%出資
設立日	2019年12月3日



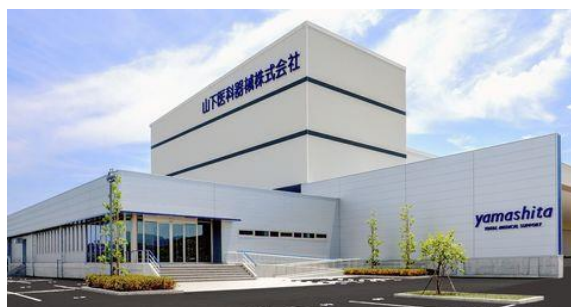


1. 2020年5月期 業績の概況
2. 事業別概要
3. 決算概要
4. 今期の見通し
- 5. 当社に関するご案内**

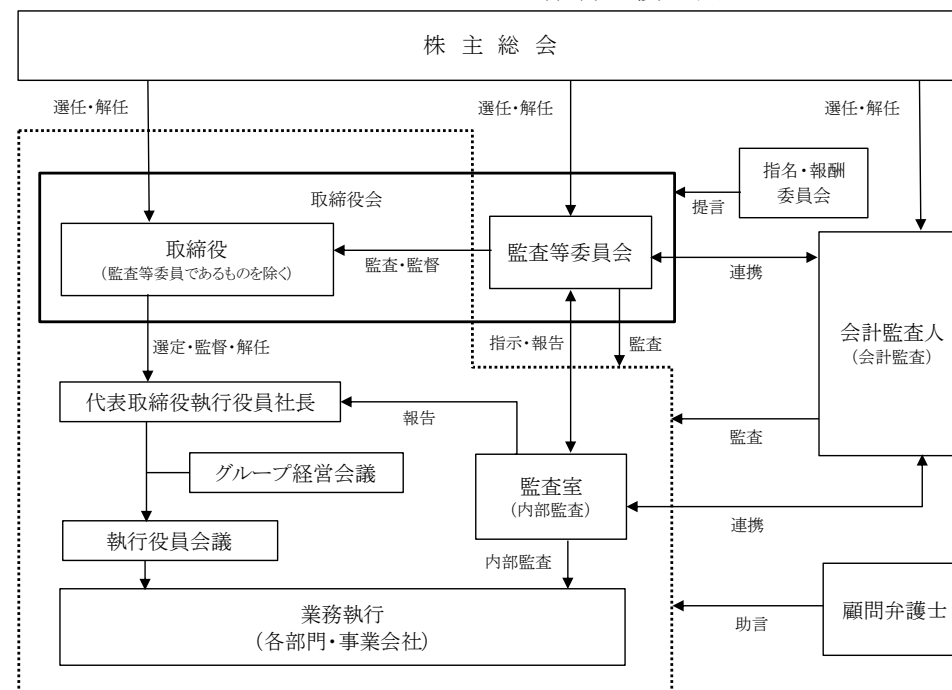
コーポレート・ガバナンス体制



当社におけるコーポレート・ガバナンスは、企業価値の最大化に努め、株主利益の実現を図るとともに、企業倫理の向上に取り組みます。また執行役員制度を導入し、機動的な企業運営を行い、企業として健全な経営体制を構築しております。



コーポレートガバナンス体制の模式図





株主優待制度

【対象となる株主様】

毎年5月31日現在の当社株主名簿に記載または記録された、1単元（100株）以上を保有する株主の皆様を対象に、年1回（株主総会後8月下旬）、株主優待を実施いたします。

【優待の内容】

保有株式数および継続保有期間に応じて優待品を贈呈いたします。
(当社オリジナルクオカード)

	1年未満	1年以上3年未満 ※1,3	3年以上 ※2,3
100~999株	500円相当	1,000円相当	1,500円相当
1,000~1,999株	1,000円相当	2,000円相当	3,000円相当
2,000株以上	1,500円相当	3,000円相当	4,500円相当

- ※1. 継続保有期間の「1年以上」とは、毎年5月31日現在の株主名簿に、同一株主番号にて連続して2回以上記載または記録されることとします。
- ※2. 継続保有期間の「3年以上」とは、毎年5月31日現在の株主名簿に、同一株主番号にて連続して4回以上記載または記録されることとします。
- ※3. 1年以上継続保有された株主様へのクオカード贈呈額は、当年5月31日の保有株式数を基準といたします。

【株主優待の適用時期】

継続保有期間の判定は、2018年5月31日を起算日とさせていただきます。

※証券会社の貸株サービスをご利用の株主様は、株主優待の対象から外れる場合がございますので、詳しくはご利用の証券会社にお尋ねください。

新型コロナウイルス感染症に関する当社グループの 取り組みについて

当社は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大に対し、「新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、基本方針を掲げるとともに、当社グループ各社において様々な対策を行っております。お客様、お取引先様、全従業員とそこご家族の安心・安全を確保しながら、医療機器、医療消耗品等の安定供給に努めております。

【基本方針】

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、正社員、パート社員及び派遣社員を含むグループ全従業員とそこご家族の安心・安全確保を基本方針とする。

当社は基本方針の他、予防対策などを含む「対応策実施概要」を定め、併せて従業員本人及び家族に感染・濃厚接触の疑いがある場合は、国・各都道府県・医療機関等への報告・相談・指示に従って対応すると同時に、会社へ報告することを義務付けており、社内における状況把握をおこなっております。

本社事務所移転のお知らせ



【本社事務所移転】

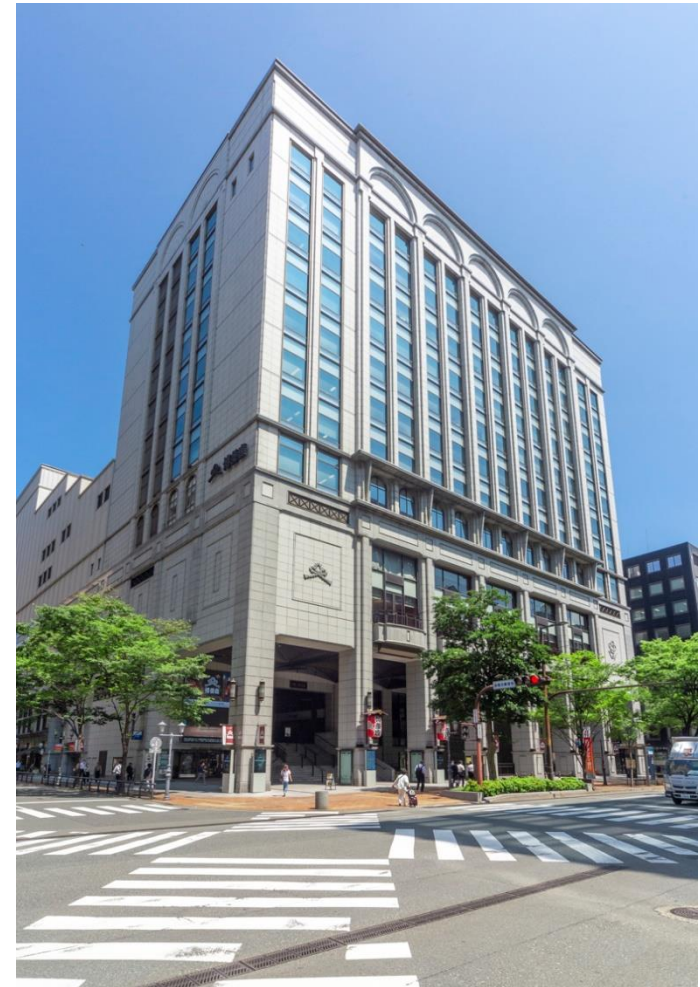
当社は、更なる業容拡大を目的として、本社事務所を移転いたしました。これを機に、グループ各社とも連携を密にして、業績拡大を図ります。

【新住所】

〒812-0027 福岡市博多区下川端町2-1
博多座・西銀ビル10階

【業務開始日】 2020年7月27日より

※福岡市営地下鉄中洲川端駅直結
福岡空港駅より同駅まで9分、博多駅より同駅
まで3分





本資料は、当社の事業内容等につきご説明するために、現時点で入手できる情報に基づき、当社が作成したものです。
今後の業績等については、様々な要因によって計画数値と異なる結果となる可能性があります。
投資を行う際には、投資家ご自身のご判断でなさるようお願いいたします。

お問い合わせ先

ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社 経営管理部

T E L : 092-402-2922

F A X : 092-402-2962

E - M A I L : soumu@yamashitaika.co.jp

U R L : <http://www.yhchd.co.jp/>